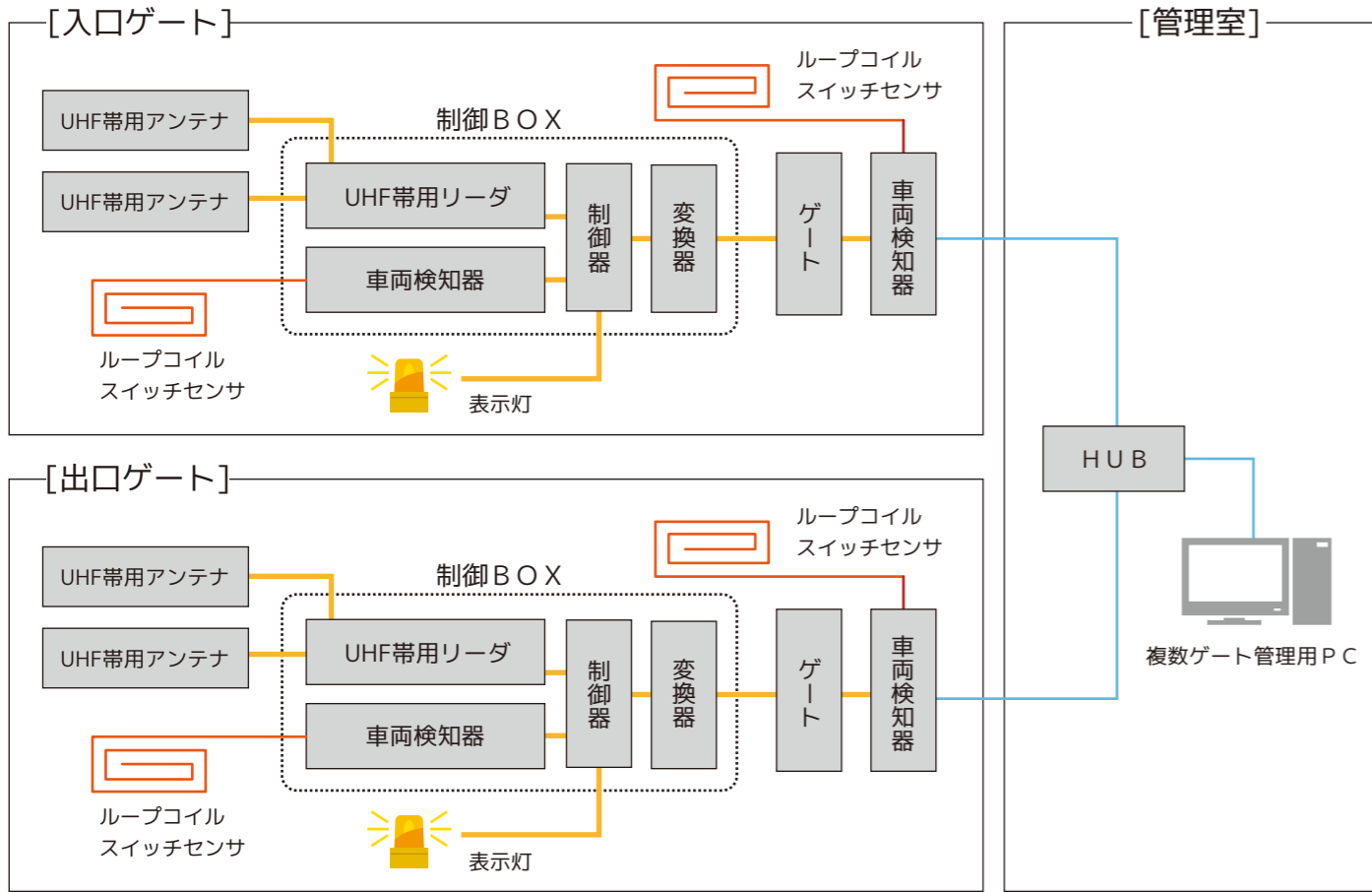


システム構成図



低コストで実現する高セキュリティ

車両入退管理システム

車両ゲート（仕様）

外形寸法	1100×360×280(mm)	出力部	出力方式： オープンコレクタ方式
ゲート長	3.5m(標準仕様)		信号電圧： DC12V
ゲート昇時間	約3秒		信号電流： 最大10mAシンク
電源	AC100V±5%		信号極性： 負(OFF時に+12V)
環境	温度： -40℃～80℃(結露なきこと) 湿度： 10%～90%	出力	3点(Open、Stop、Close)
I/Fコネクタ	IMolex 51191-0700	入力	4点(Close、Open、ループ、予備<センサー等>)
入力部	入力方式： CMOS 信号電圧： DC5V 信号伝流： 0.5mA 信号極性： 負(接地でON) ループコイルセンサーのみ正(接地でOFF)	メンテナンス性	本体側面よりカバーが開き、4点留めのねじをはずすことによって、モーターを取り出す事が可能。 また、停電時は手動操作も可能。
		その他	無線によるリモコン操作も可能です。



安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」や「仕様書」などをよくお読みいただき、当社またはお買上の販売店にご相談のうえ、正しくご使用ください。
- 設置・接続は当該分野の専門の技術者を有する人が行って下さい。

◎商品の色調は印刷の都合、実物と異なる場合がございます。

◎本仕様は、予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。



ユタカ電気株式会社

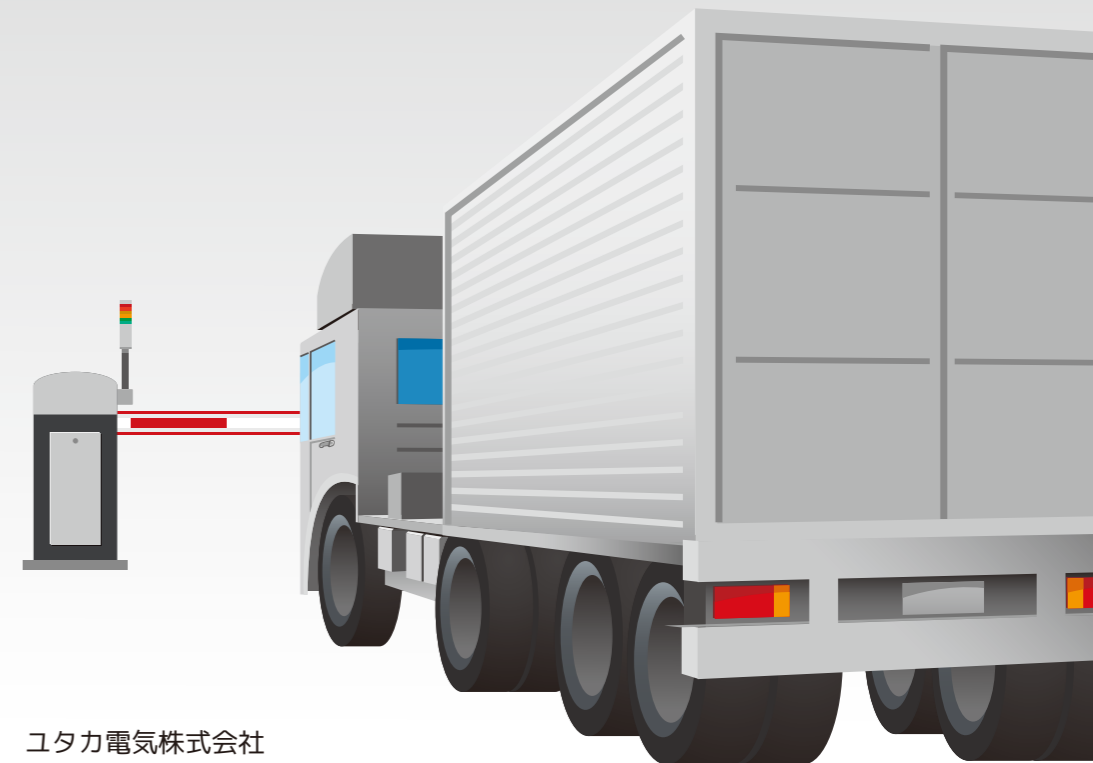
〒194-0005
東京都町田市南町田3丁目45番39号

●製品の詳細は弊社ホームページをご覧ください
<http://www.yutakaelectric.co.jp>

TEL.042-795-2151

(受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝は除く)

●メールでのお問い合わせ
sales@yutakaelectric.co.jp

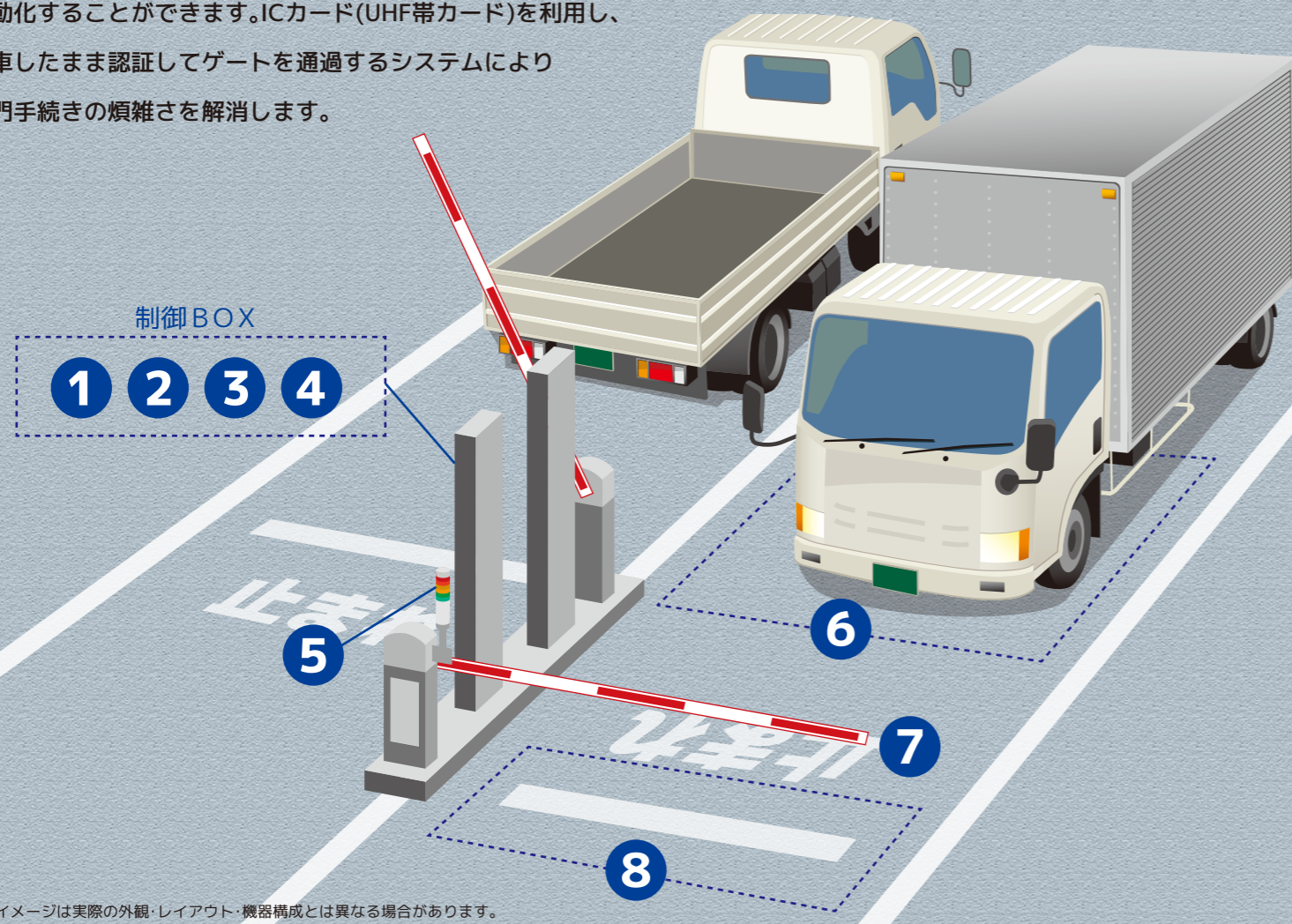


ユタカ電気株式会社

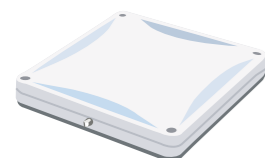
車両入退管理システム

- ◎低コストで実現する高セキュリティ
- ◎アンチバスバック機能対応

車両管理システムは時間での入退制限など、施設内の車両入場を自動化することができます。ICカード(UHF帯カード)を利用し、乗車したまま認証してゲートを通過するシステムにより入門手続きの煩雑さを解消します。



※本イメージは実際の外観・レイアウト・機器構成とは異なる場合があります。



UHF帯アンテナ



UHF帯リーダー

窓を開けることなく運転席からICカードをかざすだけでゲートの開閉が出来、特定車両のセキュリティ性向上と、スピーディかつスムーズな入退場が行えます。

◎スムーズな入退場

ICカード(UHF帯カード:長距離読取り約4m)を利用することにより、車から降りる事なくスムーズな入退場が行えます。すでにお客様が使用されている非接触カードを利用した入退場も選択可能です。

◎セキュリティ強化

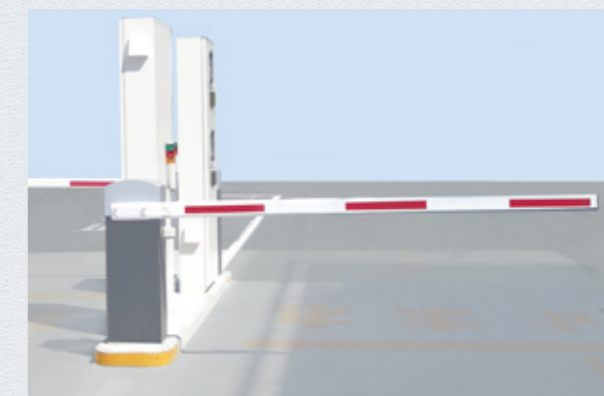
お客様独自で書き込まれたIDを読み取って入退場規制が行えます。また、入場、退場の両方の履歴がないと再入場できないアンチバスバック機能を有効にする事で、よりセキュリティ度をあげることが可能です。

◎施設内の車両の入退場の自動化

施設内での入退制限、履歴等、車両管理を自動化することにより、人件費を低減するが可能です。

車両入退管理システムパッケージ内容(2ゲート【入退場】)

- 制御BOX
 - 1: 車両検知器×2台
 - 2: UHF帯アンテナ×4台
 - 3: UHF帯リーダー×2台
 - 4: インターフォン子機×4台
 - 5: 表示灯
 - 6: UHF帯起動用ループコイル×2本
 - 7: 車両ゲート(安全車両検知器含む)×2式
 - 8: 安全用ループコイル×2本
- 管理室
 - 9: 管理ソフト×1式(管理室側)
 - 10: インターフォン親機×1台(管理室側)
 - 11: 卓上用UHF帯ロード用リーダーライター(管理者側)



運用方法

入車時及び出車時共に

1. 停止線で一時停止します。(地面に埋設したループコイルやセンサーが車両を感知)
 2. 携帯しているICカード(UHF帯カード)をリーダーにかざします。(認証がOKとなった時点でゲートが開きます)
 3. カード読み取りOKの場合はゲートが開きそのまま通過できます。(車が通り過ぎると自動でゲートが閉まります)
- ※万が一、ゲートが開かない場合は、リモコン操作でも開閉が可能です。

◎高機能の管理ソフトで業務効率を向上

- リアルタイムで車両監視
- 異常時には警告をポップアップ表示
- 利用履歴表示には以下の表示指定が可能

1. 日付指定(ファイル指定)で過去の履歴の参照
2. 表示順序をソート
3. 条件指定で絞込検索
4. イベント別(警告は赤色表示等)の色表示あり/なし
5. 表示範囲指定～表示
6. CSVファイルに出力(エクスポート)
 - リスト表示のものをそのままの順序で出力
 - 若しくは、選択したデータを出力

